

日本リメディアル教育学会

第14回全国大会・総会 開催のご案内

2018年6月に「人生100年時代構想会議」は、「人づくり革命 基本構想」をまとめている。この基本構想では、大学を、人づくり革命をけん引する重要な主体の一つとして捉え、各大学の役割・機能の明確化にしつつ、社会の現実のニーズに即したカリキュラムを提供し、学生が身につけた能力・付加価値の見える化を求めている。そのうえで、経営力の強化と大学の連携・統合等を求めている。経団連からも本年6月に「今後の我が国の大学改革のあり方に関する提言」が出され、大学教育の質の向上に向けた改革として、①大学入試改革、②3つのポリシーに基づく教学マネジメントと大学教育の質保証、③文理融合等を通じた人文社会科学系教育の強化、④グローバル化の推進、⑤情報開示と学修成果の見える化、⑥ICTの活用を求めている。さらに、そのために必要な大学の再編・統合を行い、大学理のマネジメント力・財政基盤の強化を求めている。今後、大学改革への圧力は必然的に強まると予想できる。

これらを読むと、少子高齢化による人口減少社会からくる労働力不足に対応しつつ、Society 5.0が示すような超スマート社会を実現できる人づくりを進めるために、大学教育の実現が求められていることはわかる。しかしながら、これまでの大学改革の進展をみると、その改革の実現は、容易でないというのが率直な感想である。それに加えて、大学改革のために残された時間も限られていることが、状況を難しくしている。

中央教育審議会の「将来構想部会」においても大学の将来像について検討しており、この秋にも答申がまとまる。中間まとめ（案）をみると、高等教育が「個々人の強みを最大限に活かすことを可能とする教育」に転換すること、高等教育機関が、「個々人の強みを最大限に活かすことを可能とする教育」と正面から向き合う必要性が述べられており、印象的であった。学生ひとり一人に向き合い、教育を進めることがより一層もとめられるが、教員のリソースは限られることから、ICTのより一層の活用が必要になると予想できる。また、学生の状況に応じたリメディアル教育も重要になってくる。

今大会では、AI時代の到来を念頭に、様々な要因から変化する社会状況の中で、どのような人材が求められるのか、入口から出口までの質保証を踏まえつつ、大学教育のあり方を議論する。

日本リメディアル教育学会第14回全国大会

実行委員長 望月 雅光



1. 日程

2018 年（平成 30 年） 8 月 27 日（月）～29 日（水）

2. 会場

創価大学 （〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236） <https://www.soka.ac.jp/access/>

3. 大会テーマ

激変する社会における大学の未来を考える

4. 主催・後援

主催：日本リメディアル教育学会

共催：創価大学 学士課程教育機構

後援：八王子市、八王子市教育委員会、大学コンソーシアム八王子、八王子観光コンベンション協会

5. プログラム

○第 1 日：8 月 27 日（月） 会場：創価大学 中央教育棟

13:50 受付開始（5 階 AW506）

14:50～15:45 口頭発表 A（5 階 AW507 AC532 AC533 AC534 AE555）

15:45～16:05 専門部会総会（学校教育（AW507）・英語（AE555））

16:05～17:35 専門部会企画（医療系（AC532）・ICT 活用教育（AC533）・学習言語（AC534））

○第 2 日：8 月 28 日（火） 会場：創価大学 中央教育棟

8:30 受付開始（5 階 AW506）

9:00～10:25 口頭発表 B（5 階 AW507 AC532 AC533 AC534 AE555）

10:30～11:00 総会（5 階 AE555）

11:00～11:25 開会式（開催校挨拶、会長就任挨拶）（5 階 AE555）

11:30～12:45 昼休み・ランチョンセミナー（5 階 AW507）

12:45～14:05 ポスター発表、デモセッション（5 階 通路）

14:15～15:45 基調講演（一般公開）（B1 階 B2 階 ディスカバリーホール）

「AI に置き換えられない人材を育成するためには」

講師：新井 紀子 氏

（国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長・教授

一般社団法人 教育のための科学研究所 代表理事・所長

人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクタ）

16:00～16:50 特別講演（一般公開）（B1 階 B2 階 ディスカバリーホール）

「大学から職業への移行における課題」

講師：堀 有喜衣 氏

（独立行政法人労働政策研究・研修機構 主任研究員）

17:20～19:20 情報交換会（大教室棟 1 階 ニュープリンス食堂）

- 第3日：8月29日（水） 会場：創価大学 中央教育棟
- 8:30 受付開始（5階 AW506）
- 9:00～10:25 口頭発表C（5階 AW507 AC532 AC533 AC534 AE555）
- 10:45～12:15 部会企画（日本語（AC532）・理数系（AC533）・学習支援（AC534））
- 12:15～13:10 昼休み（55分）
- 12:45～13:10 HP講習会（HP講習会に出る人は昼休み30分）
- 13:10～13:20 閉会式・表彰式（大会発表優秀賞）（AE555）
- 13:30～現地解散 開催校企画① 中央教育棟5階（AE555）
- 14:00～17:00 開催校企画② 中央教育棟2階（SPACe内ラーニングアリーナ）

企画①：創価大学学内ツアー（中央教育棟・東京富士美術館の見学等）

※美術館見学は入場料が必要です。当日、会場受付で参加申し込みを受け付けます。

東京富士美術館：<http://www.fujibi.or.jp/>

企画②：教育実践交流会「新入生の文章表現・ライティング指導の課題と工夫」

※企画②は、初年次教育学会との共催です（参加費無料）（80名（先着順））

※以下のURLもしくはQRコードから事前申し込みをお願いします。

事前申し込み：<https://bit.ly/2JqgJY1>



※ 企業展示は大会期間中を通じて実施します。コアタイムは、ポスター発表・デモセッション（2日目 12:45-14:05）となります（同会場）。

6. 参加費等

（1） 大会参加費（情報交換会は別途）

会員／非会員	大会参加費
正会員（個人）・ 大学会員・賛助会員	事前 4,000 円 当日 5,000 円
非会員	事前 5,000 円 当日 5,000 円

（2） 情報交換会参加費

会員／非会員	情報交換会参加費
正会員・大学会員・ 賛助会員・非会員	5,000 円

（3） 企業展示・広告費

会員／非会員	展 示※1、※2	ランチョンセミナー※2	発表予稿集への広告※3
賛助会員	30,000 円	30,000 円 (展示を行う場合には 20,000 円)	10,000 円

※1 展示スペースは、会場前の廊下になります。

※2 利用可能な備品等の詳細に関しましては、別途連絡します。

※3 A4サイズ（白黒、縦置き、片面）1ページの広告料金です。

7. 発表方法等

(1) 口頭発表の実施方法

発表会場は5会場で、次の形式で実施する。

口頭発表	必須	1件25分間（発表20分＋質疑5分）
予稿集原稿	必須	前回までの全国大会の様式に準ずる。

○パソコンは各自ご持参ください。

○発表会場ではHDMI、VGA端子(アナログRGB)によるプロジェクターへの接続が可能です。
変換アダプタが必要なパソコン(Mac等)をご使用の場合は、変換アダプタをご持参ください。

○書画カメラ、DVD/BDプレイヤー等の使用については事前にヘルプデスクまでご相談ください。

○配付資料の持参、および、持参部数は発表者の判断に一任されています。ただし、発表に関係ない資料の配付はご遠慮ください。また、持参された資料の残部はお持ち帰りください。

○発表するセッションの開始前の休憩時間にパソコンの動作確認を行います。発表するセッションの開始前までに会場にお越しください。

(2) ポスター・デモ発表の実施方法

次の形式で実施する。ブリーフプレゼンテーションは実施しない。

ポスター展示	必須	所定の会場で展示する。
予稿集原稿	必須	口頭発表と同様。
コアタイム	必須	ポスターセッション内にポスター前で説明を行う。

○A0サイズ(841×1189)が貼れるサイズのパネルをご用意します。ポスターはA0サイズ以下のご都合のよいサイズで作成してください。

○ポスター展示用のマグネット(数に限りあり)、養生テープ等は現地校でも準備しています。

○ポスターの展示は、ポスターセッションの開始までに各自で行ってください。また、終了後は各自で片付けを行ってください。

○配付資料の持参、および、持参部数は発表者の判断に一任されています。ただし、発表に関係ない資料の配付はご遠慮ください。また、持参された資料の残部はお持ち帰りください。

(3) 展示企業向けデモ発表の実施方法

次の形式で実施する。ブリーフプレゼンテーションは実施しない。

デモ展示	必須	所定の会場で展示する。(企業展示ブース利用)
論文	不要	予稿集には載せない。
コアタイム	必須	ポスターセッション内に企業ブース前で説明を行う。

(4) ランチョンセミナー

2日目のお昼休みに賛助会員5社によるセミナー(参加者は昼食無料)を開催します。

8. 大会発表優秀賞の創設

本学会では、全国大会での発表および会誌への投稿の活性化を目的として、大会優秀賞を創設し、その選定規定が昨年度より定められています。

日本リメディアル教育学会 大会優秀賞 選定規定

平成 29 年 6 月 20 日

日本リメディアル教育学会の全国大会では、大会発表優秀賞を設ける。この賞は、大会予稿及び発表を踏まえて、優秀な内容（口頭発表及びポスター発表）に対して授与されるものである。なお、大会発表優秀賞の受賞者には、学会誌への推薦論文として投稿を勧める。本学会は、様々な部会が存在することから、大会発表時の領域毎に選定できるように配慮する。

- 1) 10 件に 1 件の割合で、優秀賞を選定する。端数として、10±3 件に 1 件の範囲内で許容する。優秀賞は、発表者（筆頭著者）とする。
- 2) 大会発表時の領域毎の選定が可能となるように、1) を満たすグループ化を図る。条件を満たさない分類は、他の分領域と合わせ、条件を満たすか、または近い条件になるように調整する。
- 3) 審査に際しては、優秀賞選定委員会を設置する。優秀賞選定委員会（委員長 1 名及び幹事数名（各部会担当を想定））は、大会企画委員会の下で構成する。
- 4) 委員長及び幹事は、大会企画委員会のプログラム委員会と連携して、発表内容の分野との整合性を考慮して一次審査委員及び座長（二次審査委員候補）を選定する。
- 5) 一次審査委員は、担当の予稿の事前審査を行う。審査は、1) 新規性 2) 有用性 3) 信頼性 4) 了解性（記述の分かりやすさ）を以て審査する。
- 6) 一次審査のうち、上位 1 / 3 以上を当日審査（座長による審査）の対象とする。
- 7) 一次審査対象者が発表を行う座長は、発表に関する審査（二次審査）を行う。発表に関する審査も、1) 新規性 2) 有用性 3) 信頼性 4) 了解性（発表の分かりやすさ）の観点で審査する。なお、ポスター発表についても二次審査委員を設定する。
- 8) 大会最終日に、予稿及び発表審査の合計に基づき、最終審査を合議で行い、受賞者の選定を行う。
- 9) 受賞者については、大会日の閉会式で発表する。
- 10) 大会発表優秀賞対象者が希望する場合、推薦論文を期日までに提出できる。推薦論文は、編集委員会の領域毎の論文担当の下、領域を加味した査読者を選定し、各部会の採録の観点を考慮して論文作成のアドバイジングを行う。

9. 大会実行委員会からのお願いとお知らせ

(1) 宿泊について

本大会では、八王子観光コンベンション協会の「コンベンション開催補助金」(MICE) の交付を申請しています。八王子市内に一定数の宿泊者が確保できた場合に補助されます。宿泊される場合はできる限り「八王子市内」の宿泊施設のご利用をお願いします。当日、宿泊状況についてアンケート等をお願いする予定です。

なお、大会実行委員会では、宿泊先の斡旋等はいりません。

(2) 交通手段等について

○公共交通機関をご利用の場合、最寄り駅は JR 八王子駅もしくは京王八王子駅です。

○JR 八王子駅の場合、時間帯によりバス乗り場が変わりますので注意してください。

○最寄り駅からタクシーを利用する場合、正門の受付で、要件を伝え、そのまま構内に入っていただくことも可能です。その場合、中央教育棟の前で降りてください。(料金 2,000 円程度)

○車利用の場合、中央自動車道「八王子 I C」より約 5 分です。キャンパス内に無料駐車場がありますが、会場から徒歩 10 分強の距離を歩く必要があります。なお、特別な事情がある場合や荷物の運搬がある場合には、会場の中央教育棟周辺に駐車場を用意することも可能ですが、必ず、事前に大会ヘルプデスクにご相談ください。

【参考】

- ・羽田空港より八王子駅前まで、Airport Limousine で約 90 分です (片道 1,750 円)。
- ・東海道新幹線を利用する場合、新横浜から横浜線を利用して JR 八王子駅に向かうと便利です。

(3) 会場について

第1日 8月27日(月)		第2日 8月28日(火)		第3日 8月29日(水)	
		8:30	受付	8:30	受付
10:00	将来構想委員会(AE561)	9:00	口頭発表B	9:00	口頭発表C
10:45	編集委員会(AE560)	10:25	総会(AE555)	10:25	部会企画
11:55	研究活性化委員会(AE561)	10:30	開会式(AE555)	10:45	
12:40	支部・専門部会促進委員会(AE560)	11:00	昼休み・ランチョンセミナー(AW507)	12:15	HP講習会
13:10	理事会(AE560)	11:30		12:45	
13:50		12:45	ポスター発表・デモセッション	13:10	閉会式・表彰式(AE555)
14:40	受付	14:05	基調講演(ディスカバリーホール)	13:30	開催校企画①(AE555から移動)
14:50	口頭発表A	14:15		14:00	
15:45	部会総会	15:45	特別講演(ディスカバリーホール)		開催校企画②(2階SPACeラーニングアリーナ)
16:05	部会企画	16:00		17:00	
17:35		16:50			
		17:20	情報交換会		

第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
AW507	AC532	AC533	AC534	AE555

*口頭発表 A～C は、第 1 会場、第 2 会場、第 3 会場、第 4 会場、第 5 会場で行われます。

*部会企画は、第 2 会場、第 3 会場、第 4 会場で行われます。

*部会総会(部会企画のない部会)は、第 1 会場、第 5 会場で行われます。

*ポスター発表・デモセッション、企業展示は各会場前の廊下で行われます。

*情報交換会は、大教室棟 1 階「ニュープリンス食堂」で行われます。

○学内 LAN については、所属機関が学術認証フェデレーションに参加していれば、eduroam が使えます。ただし利用できる場所が限られます(中央教育棟 5 階 グランカフェ(4 階) ディスカバリーホール ニュープリンス食堂(情報交換会会場)など)。また、利用する場合、eduroam JP 認証連携 ID サービスを使ってアカウントを事前に発行する必要があります。諸事情で、学内 LAN を利用する必要がある場合には、会場の受付でご相談ください(混雑時は避けてください)。

eduroam について：<https://www.eduroam.jp/>

○大会期間中の昼食については、次の施設が利用できます。食堂は、ニューロワール1階（中央教育棟の横 11:15-14:00）、ニュープリンス食堂（大教室棟1階 11:00-19:00）が利用できます。売店（学生ホール1階 8:30-16:30）と、コンビニ（中央教育棟 B1 階 10:00-16:00）も利用できます。

学食や売店などの開館時間：<https://www.soka.ac.jp/campuslife/support/campus/>

○中央教育棟2階 SPACe 入口付近にコインロッカー（PASMO や Suica などの交通系 IC カードが必要、1回 50 円）が設置されています。

10. 委員名簿

○大会実行委員会委員一覧（順不同）

実行委員長： 望月 雅光 （創価大学）
副委員長： 関田 一彦 （創価大学）
委員： 宮原 千咲 （創価大学）
大崎 さつき （創価大学）
三浦 悟 （創価大学 職員）
田邊 慧 （創価大学 職員）
高松 正毅 （高崎経済大学）
深谷 慎介 （麻布大学）
近藤 裕子 （山梨学院大学）
間中 和歌江 （武蔵野大学）
篠崎 祐介 （玉川大学）
山下 由美子 （東京福祉大学）

○大会企画委員会委員一覧（順不同）

委員長： 中園 篤典 （広島修道大学）
副委員長： 矢島 彰 （東大阪大学） ※副会長
大会実行委員長： 望月 雅光 （創価大学）
プログラム委員長： 田島 ますみ （中央学院大学）
賛助会員担当： 小野田 正之助 （近畿大学） ※学会事務局長
専門部会企画担当： 森川 修 （鳥取大学）
プログラム担当： 鈴木 政浩 （西武文理大学）
プログラム担当： 佐藤 尚子 （千葉大学） ※副会長
プログラム担当： 國弘 保明 （川崎医療福祉大学）
プログラム担当： 安藤 香織 （中央大学）
大会発表優秀賞担当： 小松川 浩 （千歳科学技術大学）
委員： 西 誠 （金沢工業大学）
運営アドバイザー： 吉村 充功 （日本文理大学）
顧問： 谷川 裕稔 （四国大学短期大学部） ※学会長